倉敷市水道局請負工事成績評定及び通知要領

(目的)

第1条 この要領は、倉敷市水道局が発注する請負工事成績評定（以下「評定」という。）に関し必要な事項を定め、厳正かつ的確な評定の実施を図り、もって受注者の適正な選及び指導育成に資することを目的とする。

(評定の対象)

第2条 評定は、倉敷市水道局が発注（水道総務課において契約を締結）する請負工事のうち、最終の請負代金額が500万円以上の工事について行うものとする。

(評定内容)

第3条 評定は、工事の施工状況、目的物の出来形、品質等を評価する。

(評定者)

第4条 前条の評定を行う者（以下「評定者」という。）は、検査員及び別に定める総括監督員及び監督員とする。

(評定の方法)

第5条 評定は、評定者がその必要な事項について、工事ごと及び評定者ごとに独立して、的確かつ公正に行う者とする。

2 評定は、別に定める工事成績採点表により行うものとする。

(評定の時期)

第6条 評定の実施時期は、検査員においては検査を実施したとき、総括監督員及び監督員については工事が完成したときとする。

(工事成績採点表の復命)

第7条 検査員は、評定を行った後遅延なく、倉敷市水道事業管理者（以下「管理者」という。）に対し、工事成績採点表を検査報告書に添付して復命するものとする。

(評定結果の通知)

第8条 管理者は、検査員から工事成績採点表の提出があったときは、遅延なく該当工事の受注者に対し、評定結果を工事検査合格通知書及び工事成績評定通知書により通知するものとする。

(説明請求)

第9条 前条により通知を受けた受注者は、通知を受けた日から起算して14日以内に、管理者に対して評定の内容について書面により説明を求めることができる。

2 管理者は、前項による説明を求められたときは、書面により回答するものとする。

3 第1項の規定による書面の提出先は、工事を発注した担当課(所)とする。

(再説明請求)

第10条 前条の規定による回答を受けた者は、当該回答を受けた日から起算して14日以内に、管理者に対して書面により再説明を求めることができる。

2 管理者は、前項による再説明を求められたときは、工事成績評定審査委員会の審査を経て書面により回答するものとする。

3 第1項の規定による書面の提出先は、工事を発注した担当課(所)とする。

(評定の修正)

第11条 管理者は、工事成績評定委員会の審査において当該評定を修正する必要があると認められる場合は、評定を修正しなければならない。

2 管理者は、前項の修正を行ったときは、遅延なくその結果を当該工事の受注者に通知するものとする。

(その他)

第12条 この要領に定めるもののほか、評定の方法等について必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、平成15年10月1日から施行する。ただし、第10条及び第11条の規定は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成31年4月1日から施行する。